

学校教育目標 「自ら考え 心豊かで たくましい児童の育成」



富浦っ子

旭市立富浦小学校だより
第7号 令和7年10月8日

前期終了、気持ちを整えて

秋風が心地よく感じられるようになり、空も高く澄み渡っています。学校は9月で前期を終了しますが、各学年、校外学習や修学旅行、そして学力向上に向けた読書活動など、引き続き子供たちが力を合わせて取り組んでいます。仲間と声をかけ合いながら活動する姿や一人一人が目的をもって行動する姿には大きな成長を感じます。保護者様におかれましては校外学習等のご理解、ご協力をお願いします。



読み聞かせ 読書の秋

今学期もお話ボランティア「とみうら夢風船」の皆様による読み聞かせを続けていきます。学年に合った本を選んだり、紙芝居のようにしたり、いろいろな工夫をしながら取り組んでいただいています。楽しみにしている児童も多く、充実した時間を過ごしています。



また、「読書賞」として、「読書通帳」を1冊終えるごとに名前カードを「ヨムヨムの木」に貼っていく（賞として記念鉛筆を差し上げています）のですが、大きな木になってきました。4月からの延べ人数で86人、冊数は4,470冊になりました。特に低学年のみなさんは読むスピードが速いようです。よい読書の習慣がつくことを願っています。

コミュニティスクールから地域の皆様へお知らせ

地域学校協働活動では、現在、学校支援ボランティアを募集しています。保護者に限らず、地域でご協力いただける方も対象です。今回は家庭科におけるミシン使用の支援、学校環境整備支援、校外学習支援、地域文化学習支援等にご協力いただける方を募集しています。特に学校環境整備の一環として学校敷地、周辺道路の草刈り等を中心に活動を考えています。登録制として、活動日程等は決定次第お知らせしますので、できるときにご協力いただければ幸いです。ご不明な点があれば学校までご連絡ください。お願いばかりで申し訳ありませんがよろしくお願いいたします。

また、これらの活動の拠点として地域学校協働本部があります。地域コーディネーターを中心に組織していますが、今後さらに、ボランティアの募集を含め、体制を整えていきたいと考えています。ご理解とご協力をお願いします。

お知らせ

千葉県から発信されている家庭教育支援プログラムについて紹介します。今回はその支援資料小学校編の中の二つ目、「心の成長」についてです。人とのつなが

りを大切にして豊かな心を育むことがテーマとなっています。「家族の心のつながり」、「地域とのつながり」そして「言葉遣い」について触れています。

- 1 家庭で、「家族の心のつながり」を大切にしていますか？
 - ・親子での対話の場を設けていきましょう。
 - ・地域の行事や体験活動などに積極的に参加し、共通の話題をもちましょう。
 - ・家族で過ごす楽しさ、愛情による絆を感じると自分を大切にし、他人を思いやる心が育ちます。
- 2 「地域とのつながり」を大切にしていますか？
 - ・地域の行事に親子で参加する機会を設け、人との関わりから「豊かな人間関係」を学ぶことで、心が育ちます。
 - ・人との交流で認められ、自己存在感に気づき、人間関係作りができます。
- 3 子供の言葉遣いは気になりますか？
 - ・豊かな会話がなされることが大切です。家庭で正しい言葉遣いを伝えましょう。
 - ・子供の言葉遣いに注意をするべき立場のものとして、親の役割が期待されます。
 - ・あいさつのできる子を育てましょう。人とのコミュニケーションをする中で正しい言葉遣いが身に付きます。
- 4 家庭で家族のコミュニケーションづくりを大切にしていますか？
 - ・家庭でお子さんと話していますか。「この頃、変わったことはない？」と語りかけてみましょう。大人が子供の話を真剣に聞き、心をくみ取り、聞き手のお手本を示しましょう。人は言葉を使って自分の気持ちを相手に伝え、相手の心もくみ取ります。まず、大人がお手本を示し、丁寧な言葉を使いましょう。

富浦っ子4つの合言葉

- ① 笑顔ニコニコ 明るく元気なあいさつ
- ② 瞳キラキラ 進んで活動、楽しく学習
- ③ 感動ワクワク ふれあう体験、心の成長
- ④ 行動キビキビ 力を合わせて自主・自立